

【授業の到達目標および概要】

我が国の養護教諭の沿革や歴史的事実を、国際的な視座から検討する。ヘルスプロモーションの理念や近年の児童生徒の心身の健康及び学校を取り巻く動向を踏まえつつ、学校保健活動の中核的役割を担う養護教諭の果たす役割とは何かを多角的に理解することができる。さらにそのための養護教諭の専門的生に基づく企画、運営、評価の在り方を学校現場の実際を参観しイメージすることができる。

【授業計画】

- ①② 養護教諭、学校保健、ヘルスプロモーション等に関する用語の定義。
養護教諭や学校保健の歴史、制度変遷の国際比較、日本固有の養護教諭の専門性と根拠
- ③④ 養護教諭の職務と役割の法的根拠。
養護教諭の職務と学校教育法、養護教諭の役割と保健体育審議会答申、中央教育審議会答申、他職種との役割との比較検討
- ⑤⑥ 養護教諭の専門性と資質、能力。
養護教諭に求められた資質能力の変遷 養護教諭の実践を担保する資質能力とは何か、健康相談活動とヘルスアセスメント、心身の健康の危機管理、養護教諭のヒヤリハット
- ⑦⑧ 養護教諭の職務と専門性に関する文献講読
学校、子ども、心身の健康、養護教諭の専門性、保健室、ヘルスプロモーション等の課題などについて文献講読と日本の児童青年期の心と身体健康課題を比較対照する
- ⑨⑩ 学校現場を訪問し、学校保健活動の実際を参加しその検討と力量形成 その1
- ⑪⑫ 学校現場を訪問し、学校保健活動の実際を参加しその検討と力量形成 その2
- ⑬～⑮ まとめ

【授業外学習】

年度当初に大まかな課題を設定してこの科目を受講する意識を高めるために関係する文献を収集させる。その際どのようなねらいでどのような方法で文献を収集したかをレポートできるようにし発表する。（例、国会図書館、先輩養護教諭、文科省の調査官訪問等）また、学校現場を訪問し実際の学校保健活動を参観し新たな時代の養護教諭の在り方を探りレポートする。

【成績評価の方法・基準】

授業参加及びレポート、文献講読による。

基準は、課題に対するクリアのレベルと各自のオリジナル性、実践の具体性、裏付け資料。

【教科書】【参考書】【教材】

四訂養護教諭概説、その他適宜、指示する。原則として印刷教材とITによる。

【備考】

学校現場養護教諭の実践取材や実践報告や文献講読を幅広く行うこと。